



21世紀



学校教育目標：心豊かで たくましく生きる子どもの育成

令和6年10月21日

秋の校外学習

10月10日(木)、10月11日(金)、真っ青な秋晴れの下、校外学習に行きました。

教室では味わえない学びをしっかりと体験できたようです。お弁当、お茶、おやつ準備等、家庭の支えがあってこそできる校外学習です。保護者の皆様のご協力に感謝します。

<見学先>

〇1, 2年生: ショッピングモールメルカ、市立図書館、中央公園

〇3, 4年生: 玉野市東清掃センターと駅東倉庫

〇5, 6年生: OHK、後楽園、県立博物館(山田小の5・6年生と合同実施)



1, 2年生「玉野市中央公園にて」



5, 6年生「OHKにて」

校外学習は、学校を飛び出して、外の世界と交わるチャンスです。初めて会う方、お世話になる施設の方へ「よろしくお願ひします」「ありがとうございます」など、声の大きさ、言葉づかい、表情、姿勢などに気を付けて、気持ちのよいあいさつをしてほしいと、子どもたちに伝えました。

担任の先生によると、どの学年も気持ちのよいあいさつができていたようで、大変うれしく思います。でも、登校時の「おはよう」のあいさつはまだまだ声が小さいと感じています。

「あいさつ」は名刺のようなもの、人と人をつなげる第一歩、そして、人生を助けてくれる道具です。いつでも、誰でもあいさつするのが当たり前という意識になってほしいと思います。

周りの大人がどうしているかを子どもたちはじっと見えています。家庭でも「おはようございます」「行ってきます」「ただいま帰りました」「おやすみなさい」など、気持ちよいあいさつのお手本を見せていただけたらと思います。



3, 4年生「駅東倉庫にて」